

回復期リハビリテーション病棟入院料1に係る掲示事項

直近の退棟患者数と回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳（3ヶ月実績）

直近3ヶ月の退棟患者数		36名
i	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態又は手術後、又は高次脳機能障害の患者	19名
ii	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折の発症、二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後	17名
iii	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後	0名
iv	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後	0名
v	股関節又は膝関節の置換術後	0名
vi	急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態	0名

（算出期間：2026年01月～2026年03月）

直近のリハビリテーション実績指数（6ヶ月実績）

リハビリテーション実績指数 $((③+④+⑤)/⑥)$ 基準値：42		67.46
①	前月までの6か月間に回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数	118名
②	①のうち、実績指数の計算対象とした患者数	91名
③	②の患者の退棟時のFIM得点（運動項目）から入棟時のFIM得点（運動項目）を控除したものの総和	2,724点
④	②の患者の歩行・車椅子動作が、入棟時5点以下から退棟時6点以上に改善した患者数	41名
⑤	②の患者のトイレ動作が、入棟時5点以下から退棟時6点以上に改善した患者数	37名
⑥	②の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除したものの総和	41.5

（算出期間：2025年10月～2026年03月）

2026年04月現在